



**FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB**

## 藤枝南ロータリークラブ会報

例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321  
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040  
 E-mail: club1991@fujieda-rotary.org

会長：内山 淑夫 副会長：山田 壽久 幹事：竹田 敏和 副幹事：渡邊 博文

### 第1173回



<http://www.fujieda-rotary.org>

- ソング それでこそロータリー・おぼろ月夜
- ソングリーダー 中村 博史君

## ■ 会長報告

内山 淑夫君

今日は忘れることの出来ない日です。あれから 5 年目を迎えました。津波が街をのみ込んでいく衝撃の映像が頭から離れません。この渦中にいた人たちにとってその衝撃は想像を絶するものだったでしょう。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。テレビは放送を自粛し日本中が異様なといいますか非常時の様相でした。私は生まれてから初めてあのような空気(国を挙げての非常事態宣言)のなかで生活をしました。いわば戦時のようでした。

あのとき私どもクラブは若林年度でした。20 周年の式典や事業を変更して募金をしたりと様々なことどもが思い出されます。様々な式典や事業に対して、自粛は必要ないという意見もちらほら聞こえましたが、やっぱり私は自粛して良かったと思っています。あの震災に遭われた方々に添い寝する気持ちがあれば、派手なセレモニーやパーティーが似つかわしくないのは自明の理です。

あれから 5 年が経ちます。残された私どもは何が出来るのかを手探りで探しながら生きております。ロータリークラブに入って活動することも国作りの一つ的手段ですから、これはこれでよし、であります。でも、もったいないなあと思うのです。初代富澤会長が常々おっしゃっています。当クラブは他のクラブとの姉妹提携をしております。せっかくロータリークラブに入っているのですからどこかのクラブと姉妹提携をして交流を図りながらお互いに地域貢献していくのもすばらしいことではないでしょうか。私も賛同するものです。

## ■ 幹事報告

竹田 敏和君

- ・ 国際ロータリー日本事務局より 英字版ロータリアンが届いております。
- ・ 第 2620 地区より 4 月 8 日 (金) ガバナー補佐クラブ訪問のご案内が届いております。
- ・ 4 月 2 日 (土) 12:30~花見例会のメークアップは 4 月 1 日 (金) に小杉苑にて行います。
- ・ ベトさんの送別会の会費は、事前に事務局で集金しています。ご協力お願い致します。

## ■ 出席報告

平原 望君

| 本日のホームクラブ出席者 | 前回の補正出席者     |
|--------------|--------------|
| 39/47 82.97  | 43/47 91.48% |

(1) 欠席者 (事前連絡とメークアップをどうぞ)

- 稲葉君 ○ 梅島君 ○ 多々良君 ○ 樽井君
- 早川君 江崎直君 川口君 鈴木寿君

(2) メークアップ者

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 内山 淑夫君 (IM)  | 竹田 敏和君 (IM) |
| 朝比奈 潔君 (IM)  | 伊藤 恒夫君 (IM) |
| 稲葉 俊英君 (IM)  | 梅島 純夫君 (IM) |
| 漆畑 雄一郎君 (IM) | 江崎 直利君 (IM) |
| 川口 吉紀君 (IM)  | 桑原 茂君 (IM)  |
| 小池 吉久君 (IM)  | 小林 正敏君 (IM) |
| 小山 明良君 (IM)  | 佐野 芳正君 (IM) |
| 杉浦 聡君 (IM)   | 杉山 茂範君 (IM) |
| 樽井 勉君 (IM)   | 平原 望君 (IM)  |
| 伴野 正明君 (IM)  | 中村 博史君 (IM) |
| 中山 恵喜君 (IM)  | 早川 清人君 (IM) |
| 村松 章隆君 (IM)  | 藪崎 茂君 (IM)  |
| 山田 壽久君 (IM)  | 渡邊 博文君 (IM) |
| 渡邊 芳隆君 (IM)  | 藪崎 幸一君 (IM) |
| 飯田 敏之君 (IM)  |             |

## ■ スマイルBOX

平原 望君

- ・誕生プレゼントありがとうございます。  
飯田敏之君
- ・誕生日プレゼント有難うございました。来年は還暦になります。  
植田裕明君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます。50才になります。  
佐野裕基君
- ・誕生日のプレゼント有難うございます。  
富澤賢一君
- ・3/9に61才になりました。下半身の衰えは隠しようもなく、脱力感の日々です。いつか社交にデビューしたいです。  
内山淑夫君

スマイル累計額 547,000円

## ■ インターシティミーティング

開催日：平成28年3月5日(土)

会場：ホテルセンチュリー静岡



「わがクラブ自慢」

桑原 茂君



当クラブは今年で創立25周年を迎えるのですが、その25年間必ずと言っていいほど親睦旅行に会員・家族を交えて行っています。そして、このことこそが、我が藤枝南ロータリークラブの大いなる自慢でございます。

では、なぜ親睦旅行に行くことになったのか？なぜそこに家族（奥様）を伴って行くのか？その理由をまずは、ご説明させていただきます。

25年前の初代藤枝南ロータリークラブ会長である富澤静雄会長が、会員を前にして言われた言葉があります。

『エンジョイロータリー』

『まずは、ロータリーをみんなで楽しもうではないか』

『楽しくなくてはロータリーではない』

そして、その言葉の達成の一環として、この親睦旅行が生まれました。そして、なぜ会員だけではなく、奥様も同伴するのか？

やはり、初代富澤会長から教えてもらった言葉があります。

『会社（企業が）長く続いていくには、3つの要素が必要である。』

- ① 企業が健康であること
- ② 自分自身（経営者）が健康であること
- ③ 家庭が健康であること（家族の理解と支えが必要であること）

今述べた3つの要素は、会社が長く続いていくために必要なものではありませんが、それは、我々ロータリアンがロータリアンらしく活動を続けていくことができる3つの要素でもあると思います。

つまりは、自分たちだけでなく、家族（奥様）を大切にしていこう・・・もっと言えば、家族（奥様）に感謝し、家族に感謝の気持ちを伝える機会の場を積極的に設けていこう・・・という考え方から始まりました。

ですから我々クラブは年に4回行う夜間例会も

夫婦同伴で開催する機会が多いためです。

それでは、写真を見ながら、限られた時間ではありますが、当時を振り返ってみようと思います。

(3ページ) 1992年

これが創立年度の最初の親睦旅行です。韓国ソウルに行きました。金曜日の朝3時に集合し、月曜日の夜中に帰ってくるというハードスケジュールでしたが、藤枝南ロータリークラブの仲間の絆がここから始まったと言ってもいいくらいの楽しい思い出に残る時間を過ごしたそうです。

(4ページ・5ページ) 1994年

これは、当時Jリーグに加盟するために奮闘していた藤枝ブルックス(後のアビスパ福岡ですが・・・)を川崎等々力競技場まで応援に行った時の物です。参加メンバー全員で大声だして声援してきたそうです。

(6ページ) 1996年

これは、ロサンゼルスです。創立5周年ということもあり、ロサンゼルス経由ラスベガス・グランドキャニオン・サンフランシスコ(ナパ・ヴァレー)5泊7日の豪華な旅行となりました。

(7ページ・8ページ) 2004年

すいません・・・写真が中々見つからず、少し飛ばしてしまいましたが、これは、創立13年目の親睦旅行で、京都に行った時の物です。

(9ページ) 2005年

こちらは、翌年の東京旅行です。歌舞伎を見に行きました。当時の会長が、お祭りとか歌舞伎とか、日本の伝統芸能に関心がありましたので、このような内容の旅行になりました。時の会長の趣味・嗜好を組み込む・・・そんな旅行も藤枝南ロータリーならではのことでないでしょうか・・・

(10ページ・11ページ) 2006年

こちらは、15周年記念の奈良・大阪旅行です。メインは、由緒ある奈良ホテルに宿泊したことです。ただ、この旅行、オチが付いておまして、当時の会長は、宴会大好きな方でしたが、由緒がありすぎてホテルに宴会場も大浴場もなかったそうです・・・

(12ページ) 2008年

こちらは、韓国プサンです。この年は、ロサンゼルスで世界大会があり、会員が二手に分かれて参加することになってしまったのですが、初代富澤

会長の粋な計らいで、韓国で、ロスメンバーが迎えてくれるというサプライズがあったことを加えておきます。

(13ページ) 2009年

こちらは、永平寺です。私の入会の年。初めて参加させていただいた旅行になります。当時の会長の御子息が永平寺にて修行をされていたので、参加メンバー全員でエールを送りに行ってきました。

(14ページ・15ページ) 2010年

梅雨真っ盛りの静岡からいっきに常夏の沖縄です。静岡空港から沖縄へ飛び立ち、経済人として、少しばかりの経済活動をしてまいりました。ちなみに、入会2年目の私におきましては、諸先輩たちから泡盛の洗礼を多大にいただき、まさにエンジョイロータリーを身をもって経験させてもらった場所でもございます。

(16ページ) 2011年

こちらは、伊勢・岐阜方面です。2011年は、当クラブの創立20周年にあたるのですが、東北大震災の年でもあり、自粛も考えましたが、旅行を断行し、伊勢神宮にて日本国民の幸せを祈り、メンバー全員で手を合わせてきました。

(17ページ・18ページ) 2012年

この年はできたてホヤホヤのスカイツリーに、銀座でフランス料理を堪能・・・翌日には、新歌舞伎を観劇しました。

(19ページ・20ページ・21ページ) 2013年

この年は、横浜です。時の会長が元日産OBということで、クラブハウスの中までお邪魔させていただきました。

マリノスが地域貢献活動に力を入れているというお話も伺うことができ、非常に勉強させていただいた旅行となりました。

(22ページ・23ページ・24ページ・25ページ・26ページ・27ページ・28ページ) 2014年

こちらは、宮古島です。実は、宮古島市は藤枝市と姉妹提携都市になっています。なので、静岡空港からチャーター機で向かいました。訪問してからも宮古島ロータリークラブの多くの会員様並びに商工会議所・市役所他、宮古島市の多くの方々とは泡盛を囲み大いなる交流ができましたと

思います。

以上が昨年までの当クラブの親睦旅行の説明になります。

(最後に)

今でも現役である藤枝南ロータリークラブ初代富澤静雄会長の思いは、中堅どころ、若手のロータリアンにまで、着実にしっかりと浸透しております。創立から25年が経ちましたが、これからも初代会長の思い、『エンジョイロータリー』『仲間を大切に、家族を大切に、会社を大切に』という信念の下、藤枝南ロータリークラブは未来永劫活動していく所存であります。

どうかこれからも宜しくお願い致します。

そして、すいません・・・もう一つ・・・

今年の我がクラブの親睦旅行先は、もちろん世界大会が行われるソウルであります。自腹でクラブを代表して、世界大会に参加していただく、内山会長・竹田幹事の為、我々は応援団としてソウルまでお見送りする為の会員旅行を行う予定であります。

以上・・・ご清聴ありがとうございました。

以上が、IMでの発表内容となります。

私的には、このようにクラブを代表して発表するという立場を内山会長からご指名いただいたこと大変ありがたく思います。

こうした機会をいただけたことで、南クラブの親睦旅行の意味、初代会長のロータリーへの思い、そして、歴代会長のそれを受け継いだ気持ちを感じることができました。

私自身は、この南クラブの親睦が大好きな場所でもあります。

お酒を飲みながらのノミネーションでは、先輩の皆様からたくさんの貴重なお話を聞くことができます。それは、もちろん、楽しい場もありますが、自分自身の成長のヒントにもなり得るお話を聞ける場でもあります。

これからも南クラブの親睦旅行、そして、南クラブの親睦の意味、南クラブの仲間との絆を大切にしていき、いつまでもこの親睦が、親睦旅行が南クラブの一番の自慢ですと言えることを望みます。

最後に、このような機会をくださった内山会長、本当にありがとうございました。

「クラブ会員自慢」

藪崎 茂君



この度、ロータリークラブの第2620地区静岡第5分区 IM の懇親会にて、クラブ会員自慢として、藤枝南ロータリークラブとしてご指名いただき、会員自慢の発表をさせていただきました。当然各クラブからも会員自慢として発表もあつたわけですが、どの会員も、ロータリー歴も長く、私のような1年も満たない新人はひとりでした。

各クラブの会員自慢としてどのような発表をされるのかもわからず、また、内山会長・竹田幹事からは、場を盛り上げるために、歌を歌うことというご指示もあり、おそらくそんなことをするのは、我が南ロータリークラブだけと思いながら緊張の上の更なる緊張でその順番を待っており、禁酒中の身の上ではありましたが、緊張をほぐすために、一口ビールをいただき、ステージに立つこととなりました。

ただ、本番前に、せっかくの会員自慢の場ありますので、私一人より、これから南ロータリークラブを背負っていく若手のメンバーとともにステージに立つのが一番南ロータリークラブらしいのではないかと思います、平原会員・杉浦会員・中村会員・杉山会員にお声をかけさせていただき、私のオリジナル曲「朝日の昇るあの場所へ」という曲をアカペラで唄わせていただき、若手会員は私の後ろでダンサー？としてステージを盛り上げさせていただきました。会員自慢というより、余興に近いステージではございましたが、諸先輩の会員からは、「藪ちゃん、よかったよ！バックダンサーが！」というお褒めの言葉？もいただきました。

私のような新人会員は、普段の例会はもとより、こうした会に参加させていただくことは、ロータリークラブのことをより深く知る機会と更なるご縁をいただける良き機会であり、その中で、会員自慢で、ご指名をいただきましたことを非常に光榮に思う次第です。

ありがとうございました。

「次年度  
IM実行委員長」  
佐野 芳正君



静岡西ロータリークラブのIMは、9クラブの活動紹介でした。同じ第5分区のクラブが行っている継続活動、また新たな取組みを見聞できました。その活動内容が多様で、充実していて大変参考になりました。ソングの時エレクトーンで合唱するクラブが藤枝南ロータリークラブだけでなく他にもありました。青少年のサッカー大会やバレーボール大会などを継続しているクラブもあります。アジアに浄水器や自転車を送ったり、大学で講義をしたり社会貢献活動を行っています。身近なクラブの活動を知る良い機会でした。IMでは、講演が多いのですが、その場だけで終わってしまいます。その点、今回のIMは良い企画でした。

次年度は藤枝南ロータリークラブがIMの担当となります。会員の皆さんからアイデアをいただき有意義なIMとしたいものです。IMリーダーの朝比奈さん、会長の山田さんを盛り上げていきましょう。

杉山 茂範君



IMのことはまったくわからず「あなたは出席義務者です。」と言われての参加でした。式典中はなかなかの拷問だと聞いていたので、実は鞆の中に本を忍ばせての参加だったのですが、ロータリークラブのことをよく知らない私にとっては興味深い話をたくさん聞くことができ、本を開くことはありませんでした。また、10数年ぶりに他クラブに所属する知人とも再開できました。

当日は先輩方とも酒を交わしての会話もたくさんでき、藤枝に戻ってからは四次会まで続き、翌日は少しいへんでしたが、私にとってはよい

経験となりました。来年は藤枝南ロータリークラブが設営と聞いていますが、私には何ができるかわかりませんが、精一杯のご協力をさせていただきたいと思います。

お世話になりましたみなさん、ありがとうございました。

## ■ 今週の一言

高杉 光洋君

私は乳歯も永久歯も含めて「虫歯」になったことがありません。

かと言って、特別に歯の手入れを行っている訳ではありません。

むしろ、歯磨きはめんどくさくて嫌いな方です。よく15分20分と歯磨きをする人の話を聞きますが、私にはとてもできません。

そこで、なるべく長く歯磨きが出来るように、5本の歯ブラシと5種類の歯磨き粉を用意し歯ブラシと歯磨き粉が変わることで気分を変えて頑張ってます。

5本のノルマ達成を心掛けておりますがそれでも3分～5分が精いっぱいです。

半年に一度、メンバーの望月先生にケアして頂いております。

歯からくる病気は多いとよく聞きます。

80歳!「生きていたら」まで虫歯ゼロ。自身の歯を保ちたいと思っています。

還暦祝い旅行 横谷温泉



# 例会プログラム

| 例会日                 | クラブ行事  | 摘要       |
|---------------------|--------|----------|
| 3/18(金)<br>第 1174 回 | IMG報告  |          |
| 3/25(金)<br>第 1175 回 | PETS報告 |          |
| 4/2(土)<br>第 1176 回  | 花見例会   | 瀬戸川・金比羅山 |
| 4/8(金)<br>第 1177 回  | 会員卓話   | 理事会      |

(担当/渡邊芳君)